

万治の石仏

高さ2m余りの半球状の巨大な自然石に仏頭を乗せた万治の石仏。胴には、万治3年(1660)の刻銘がある。

下社春宮

諏訪湖を挟んで南に上社、北に下社がある。十二支の寅、申の年の七年毎の「御柱祭」の天下の奇祭で知られている。

下之原の一里塚

高さ2m余りの半球状の巨大な自然石に仏頭を乗せた万治の石仏。胴には、万治3年(1660)の刻銘がある。

御作田神社

諏訪大社の末社。諏訪大社下社の御作田祭は、毎年6月30日にこの境内で行われる。

青塚古墳

6世紀末のものと思われる前方後円墳の跡。碑の隣には、その名を取った青塚社という神社がある。

来迎寺

例年4月24日にご開帳供養が行われる鏡焼(かなやき)地藏尊が安置されている。

本陣跡

皇女和宮降嫁の宿泊や、明治天皇巡幸の小休所としても利用された。

甲州道・中仙道合流の地

常夜燈

魁塚

御柱グランドパーク

下社秋宮







中山道碑と
雀踊りの旧家

道標
 「右中仙道 左いなみち」と彫られている。
 寛政3年(1791年)の建立で、百万遍供養塔を兼ね
 ている。



横河川

大橋
横河川に架かる橋である。

道祖神

東堀の一里塚
日本橋から56番目の一里塚。

石碑

地図 航空写真

地図 航空写真



茶屋本陣跡(今井家)
旧今井村は、中山道塩尻峠の東の入口にあって、古来交通上の要衝で、江戸時代にはここに御小休本陣が設けられ、今にその旧観を残している。

道標
「右しもすは 中山道 左しほじり峠」と彫られている。

明治天皇今井御膳水碑
今井立場跡に碑が建っている。
明治天皇ご来訪の折りに、この水が炊飯やお茶に供された。

石碑

道祖神

今井番所跡
この今井口の番所は口留・穀留の両面の検問を司っており、此処を通するには前もって許可の手形が必要であった。

地図 航空写真

地図 航空写真

(その他)



大石

この巨石は昔から『大石』と呼ばれている。「木曾路名所図会」にも、「大石、塩尻峠東坂東側にあり。高さ二丈(約6m)ばかり、横幅二間余(約3.6m)」と記されている。伝承によれば、昔この大石にはよく盗人が隠れていて、旅人を襲ったと言われている。ある時のこと、この大石の近くで旅人が追いはぎに殺され、大石のたもとに埋められた。

石船観音

本尊馬頭観音が、船の形をした台石の上に祀られているところから石船観音と呼ばれ、とくに足腰の弱い人に対して靈験あらたかであるといわれている。境内を鳴沢清水といって、豊富な清らかな水が流れていて、参拝者の喉をうるおしている。



岡谷市塩嶺野外
活動センター

塩尻峠

峠の下諏訪側の上り口は長野自動車道や国道20号の道路の為、旧中山道は跡形もないが、「石船観音」からはかなりの急坂となり、旧道の面影を残している。

親子地藏

富士浅間神社
塩嶺御野立公園展望台

東山の一里塚

茶屋本陣跡

100 m
200 ft

地図データ ©2014 Google, ZENRIN

高木ツチスカイライン

二小池
食品(株)

中山道

(株)越川工業



100
200

本棟造り雀踊りの
棟飾りの旧家

馬頭観音

高ボッチファーム

旧塩尻

悠山齋

瑠璃記念館

オートテック
バンパー

峠のおやき

丸三小池
食品(株)

塩尻市消防団
塩尻分団第九部

東山体育館

室内東山
ゲートボール場

丸三小池
食品(株)



牛馬守護神
 牛馬安全の守護神として祀られている石
 碑が建っている。

地下道有



100
 200

(有)羊波特殊

双体道祖神

馬頭観世音

馬頭観世音は六観音八大明王の一つで、江戸時代「馬の守護神」として広く信仰された。

塩尻市消防団
塩尻分団第七部

柿沢公民館

柿沢

一ノ瀬酒店

丸山

柿沢第二
公民館

みどり湖
パーキングエリア
上り線売店

大槻豊店

イチノセ
自工

小澤電気

柿沢橋跨道橋

長野自動車道を越える橋である。

首塚洞塚

天文17年(1548年)武田信玄と長野の小笠原長時が戦った、塩尻合戦の戦死者を葬ったところである。

みどり湖
パーキングエリア
下り線売店



五千石街道碑

塩尻口留番所跡

小さな石柱が建っている。米・塩・材木・女人等の取締りを行っていた。

道標

「是より西 中山道 塩尻宿」と書かれた石柱がある。

道祖神相愛像

永福寺

緑並橋

四沢川

本棟造り雀踊りの棟飾りの旧家

十王堂跡・庚申塔

石柱が建っている。十王とは、閻魔(えんま)大王をはじめとする、冥土で死者の裁きをする十人の王の総称で、十王信仰では、死者の罪の重さは、遺族などが死者に代わって善行を積み、供養することで軽減されるとされていた。

道祖神

道祖神

高札場跡



阿礼神社

平安朝時代醍醐天皇の延長5年(927年)に撰進された、延喜格式神名帳登載の由緒ある古社。

塩尻宿本陣・脇本陣跡

中山道最大の本陣(川上家)があった。建物は明治15年に焼失し、現在は敷地に碑が建っているのみである。

塩尻陣屋跡

酒造所の門のところに石柱のみ建っている。

高札場跡・下問屋跡

「塩尻宿 高札場跡 下問屋跡」と書かれた石柱がある。

塩尻碑

堀内家住宅・双体道祖神

旧堀の内村の庄屋を務めていた。建物は、築200年の本棟造りで、国重要文化財となっている。

中山道鉤の手跡石碑

鉤の手とは、ほぼ直角に曲がっていることを意味する。ここで、国道19号から右へ曲がると中山道が続き、洗馬宿へ行く道となる。

明治天皇塩尻御膳水碑

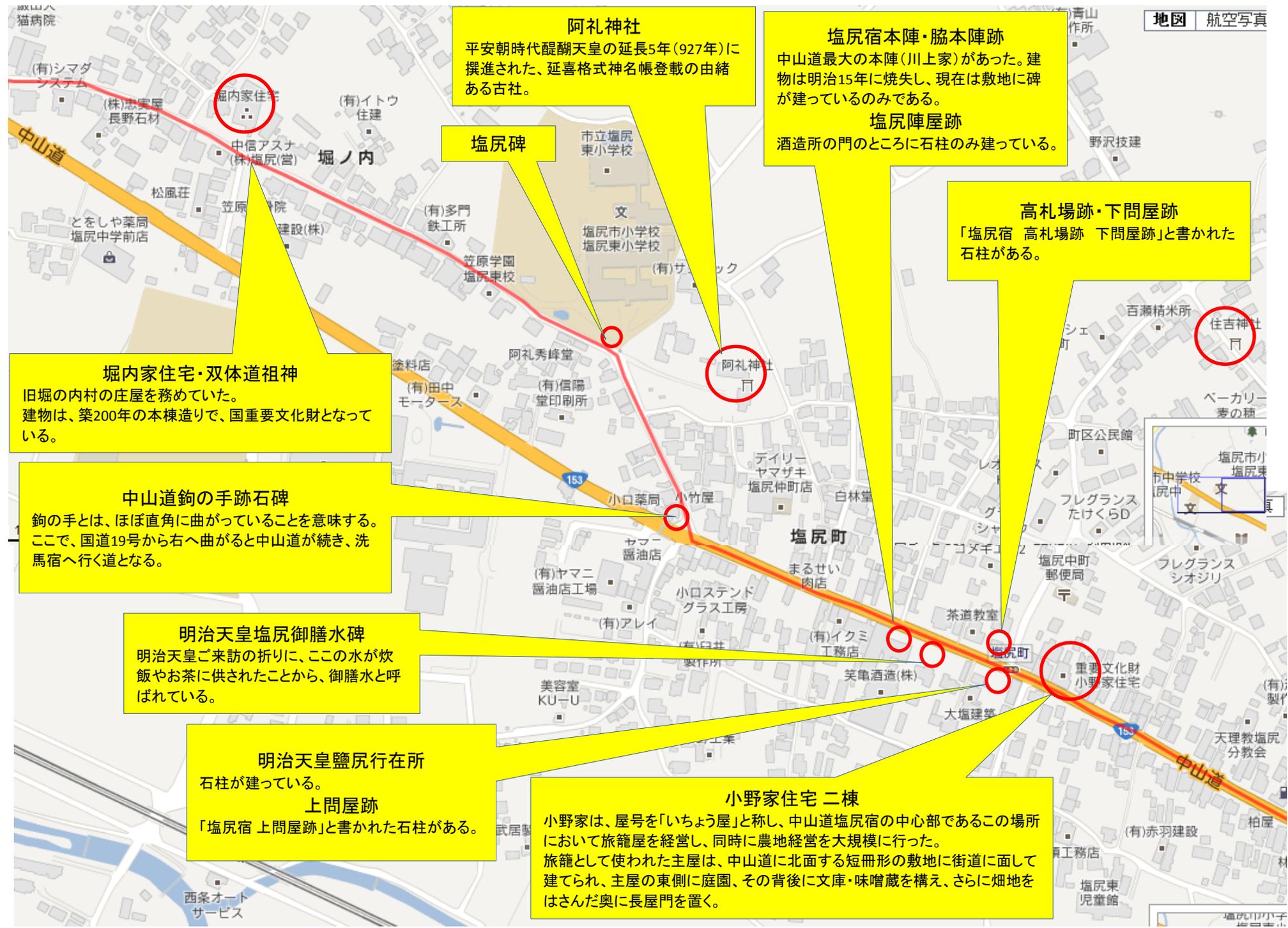
明治天皇ご来訪の折りに、この水が炊飯やお茶に供されたことから、御膳水と呼ばれている。

明治天皇鹽尻行在所

石柱が建っている。
上問屋跡
「塩尻宿 上問屋跡」と書かれた石柱がある。

小野家住宅 二棟

小野家は、屋号を「いちよう屋」と称し、中山道塩尻宿の中心部であるこの場所において旅籠屋を経営し、同時に農地経営を大規模に行った。旅籠として使われた主屋は、中山道に北面する短冊形の敷地に街道に面して建てられ、主屋の東側に庭園、その背後に文庫・味噌蔵を構え、さらに畑地をはさんだ奥に長屋門を置く。



大門神社

塩尻宿の京側の境に位置し、境内からは銅鐸が出土しており、10世紀頃の創建と推定されている。武田信玄と小笠原長時との桔梗ヶ原合戦の時、討ち死にした将兵の耳を葬った所といわれている耳塚神社が隣接している。

石碑群

庚申塔や秋葉大神などの石碑が5基建っている。

塩尻橋

この橋の上から、北アルプスが遠くに見ることができる。

道祖神

カネホン酒店

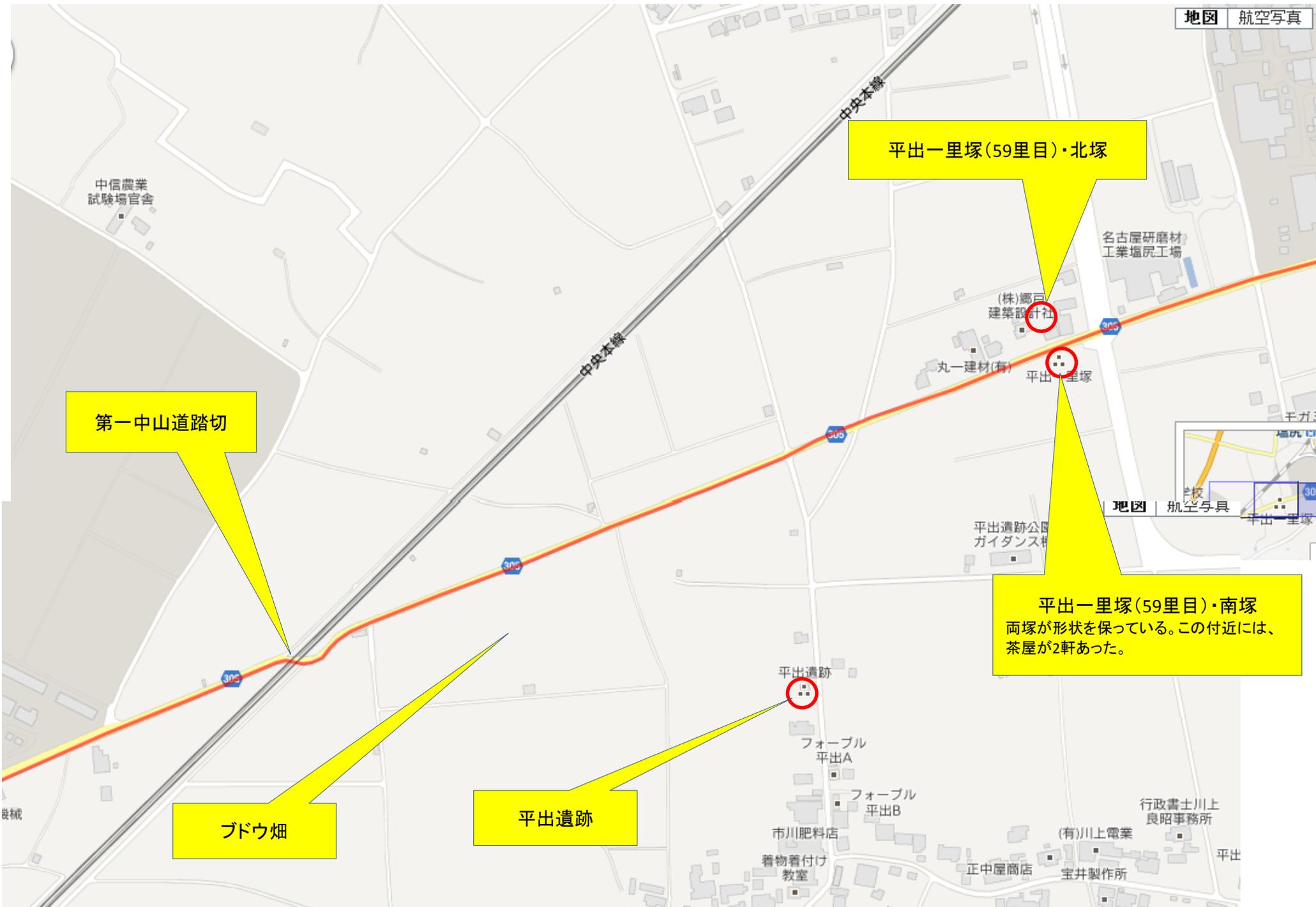
酒店





昭和電工の並木

山田食堂



第一中山道踏切

ブドウ畑

平出遺跡

平出一里塚(59里目)・北塚

平出一里塚(59里目)・南塚
両塚が形状を保っている。この付近には、
茶屋が2軒あった。



旧道あり

ワイナリー



本棟造り雀踊りの棟飾りの旧家

分去れ常夜燈

肱懸松
 時の將軍徳川秀忠が、上洛のさいに肱をかけて休んだとの説がある、赤松の名木。細川幽齋に、
 肱懸けて しばし憩える松陰に たもと涼しく 通う河風と 詠まれている。

(有)エイシン
梨ノ木生活
改善センター
国産種鶏長野
増殖センター

山崎鉄工
JA塩尻市
ディサービス
センター
塩尻市小学校
宗賀小学校
文
宗賀中央
保育園
市立宗賀
児童館

本陣跡
洗馬宿本陣の庭園は「善光寺道名所図会」の中で、「中山道に稀な」と評された庭園だったが、鉄道の開通によって洗馬駅の敷地となり、失われた。
また、隣には貫目改所という、荷物の目方を検査する役所で、中山道では洗馬と板橋、追分の3宿に置かれたものである。

追分道標
中山道と、善光寺へ向かう道との分かれ道に立っていた道標。昭和にあった「洗馬の大火」以後は、当初から50メートルほど移動されて現在の位置にある。

荷物貫目改所跡

志村脇本陣跡

洗馬宿碑・中山道石柱

言成地藏入口

萬福寺
卍

洗馬神明社



牧野の一里塚
「京へ七十二里 江戸へ六十里」と書かれている。

言成地蔵出口

言成地蔵

滝神社

地図

奈良井ダム長瀬
水位観測所
奈良井川

塩原塗装店

人
ラー

100 m
200 #

上峰工務店

美





古道あり



秋葉神社
徳本上人碑・庚申塔などの石像群れがある。

秋葉神社
行

本山宿入口
「中山道本山宿 しのめみち」と書かれた標柱がある。

本山農業生活
改善センター
本山そば
の里

デイサービス
ぽっかぽか本山

タナカ
製作所

ドライブ
イン本山宿

(有)大同工業

小林建築

(有)エイシン

(有)塩尻建友

田中機工
(有)工場

共和
コンサルタント
(株)松本(事)

富屋漆器店



俵屋
俵屋という屋号札を掲げた民家。

小林本陣跡・雀おどり(雀返し)の棟飾りをあげた旧家

川口屋
平入出桁造りの建物で、当時は旅籠として賑わっていた。

本山宿碑と中山道石柱
問屋を兼ねた花村屋脇本陣跡

秋葉常夜燈



日出塩の青木
今は記念碑が残るのみである。

第二中山道踏切

日出塩の一里塚跡
61里目の一里塚。民家の間に標柱のみが残る。





道祖神・秋葉大権現碑

御岳公園の標柱

古道らしき道あり

地図

縮約

南木曾路の碑
是より南 木曾路の碑である。

ホテルアルファ

馬頭観音



茶屋本陣跡
茶屋本陣跡。明治天皇の小休の碑がある。

奈良井川

向山社

片平橋

庚申塔

旧片平村分岐



出梁造り旧家

若神子一里塚
江戸から62里目の一里塚。壁の上に、片塚が
残されている。

鶯着神社

鶯着寺(おうちゃくじ)
少し小高いところにある。門は無く、民家風の
造りである。

水場

旧若神子村分岐

諏訪神社
諏訪にある諏訪大社の末社のひとつ。

諏方社

奥川北部
多目的集会所

道祖神

中山道



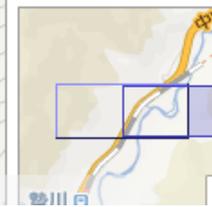


古道分岐
上段の道を上がる

古道
パイプフェンスあり

古中山道分岐

0 m



ならかわ
漬物工場

伊藤孫
太郎商店

中山道

中央本線

中山道

中央本線

中央本線

中山道

中央本線

19

19

地図



水場

メロディー橋

秋葉・津島神社

水場

贅川関所跡(にえかわせきしよあと)
明治2年に廃止されて以来、原型は残っていないが、寛永年間の関所番所配置図により現在の位置に復元された。





水場

杓形道路

トチの木

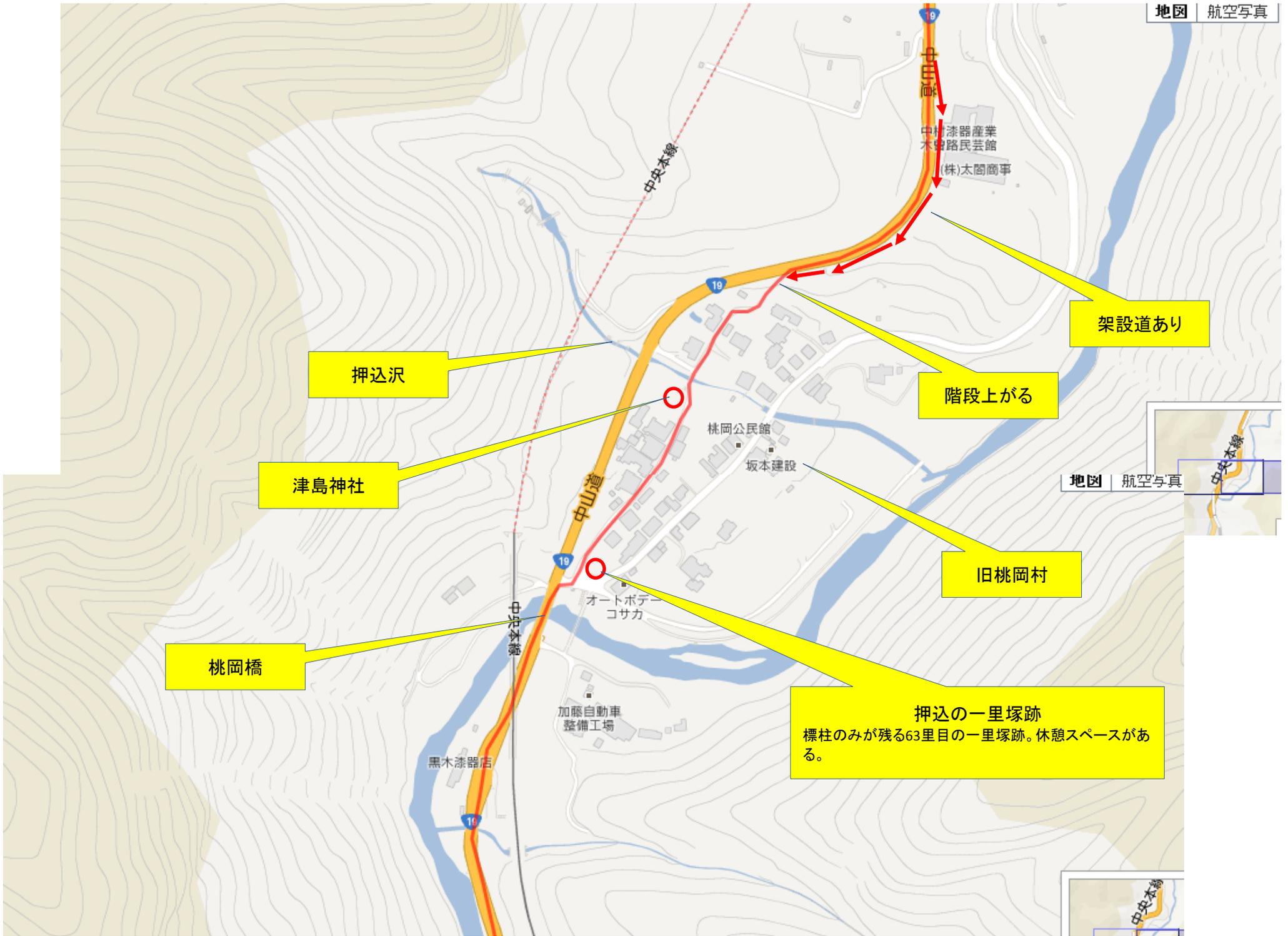
樹齢約千年と推定され、根元の周囲が十メートル以上ある。長野県内に現存するトチの木として最大のものである。

石碑

深澤家住宅

屋号は加納屋で、商家を営んでいた。江戸時代末期の木曾地方における宿場の町家の姿を忠実にとどめていることから、国の重要文化財に指定されている。





押込沢

津島神社

桃岡橋

中央本線

中山道

中央本線

中津漆器産業
木曾路民芸館
(株)太閤商事

19

19

19

19

桃岡公民館

坂本建設

オートボデー
コサカ

加藤自動車
整備工場

黒木漆器店

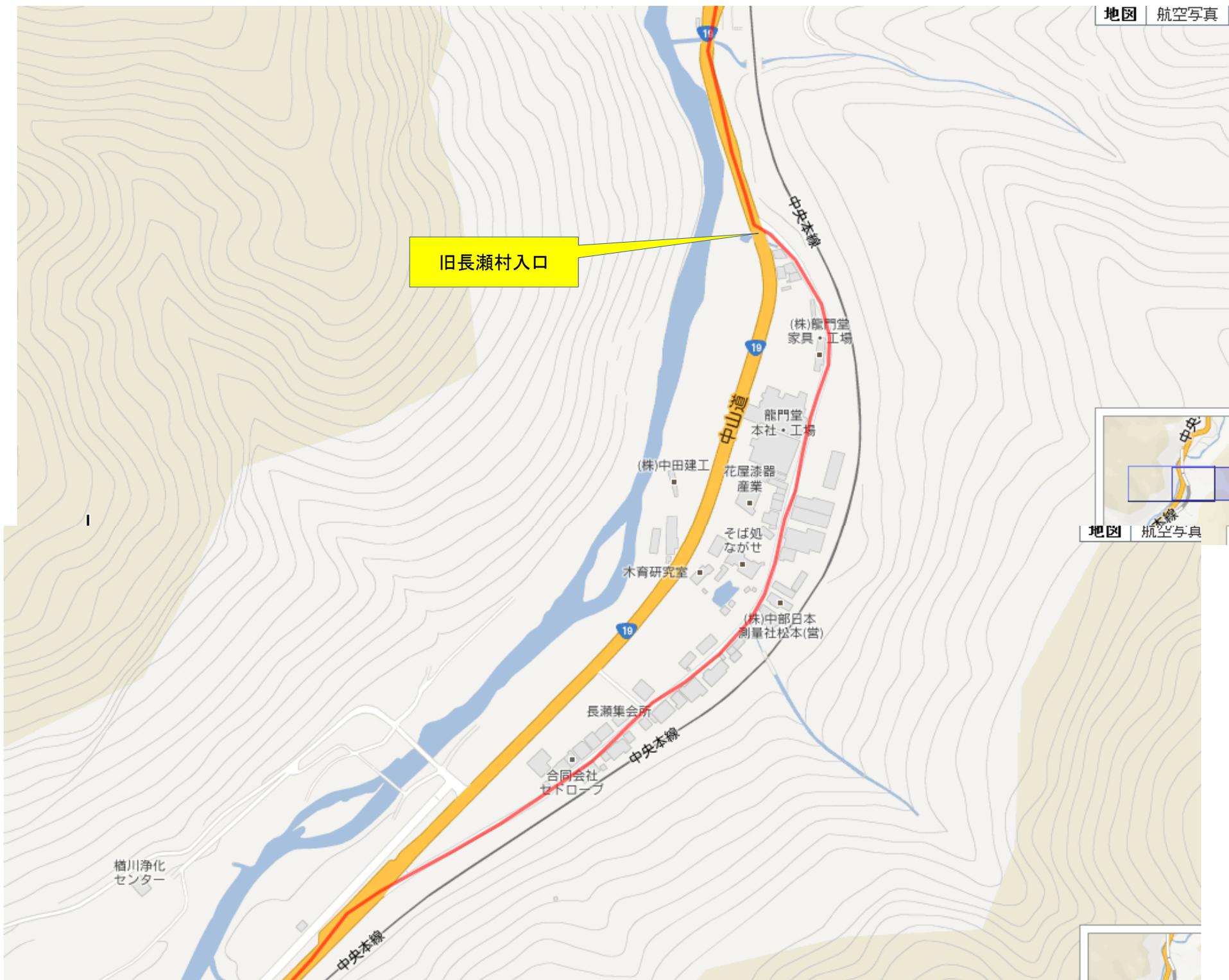


架設道あり

階段上がる

旧桃岡村

押込の一里塚跡
標柱のみが残る63里目の一里塚跡。休憩スペースがある。



旧長瀬村入口

地図 航空写真

地図 航空写真

植川浄化センター

中央本線

中山道

(株)中田建工

龍門堂
本社・工場

(株)龍門堂
家具・工場

花屋漆器
産業

そば処
ながせ

木育研究室

(株)中部日本
測量社松本(営)

長瀬集会所

合同会社
セトローブ

中央本線

中央本線

19

19

1